



22060150

**JAPANESE A1 – HIGHER LEVEL – PAPER 2**  
**JAPONAIS A1 – NIVEAU SUPÉRIEUR – ÉPREUVE 2**  
**JAPONÉS A1 – NIVEL SUPERIOR – PRUEBA 2**

Tuesday 23 May 2006 (afternoon)  
Mardi 23 mai 2006 (après-midi)  
Martes 23 de mayo de 2006 (tarde)

2 hours / 2 heures / 2 horas

---

**INSTRUCTIONS TO CANDIDATES**

- Do not open this examination paper until instructed to do so.
- Answer one essay question only. You must base your answer on at least two of the Part 3 works you have studied. You may include in your answer a discussion of a Part 2 work of the same genre if relevant. Answers which are not based on a discussion of at least two Part 3 works will not score high marks.

**INSTRUCTIONS DESTINÉES AUX CANDIDATS**

- N'ouvrez pas cette épreuve avant d'y être autorisé(e).
- Traitez un seul sujet de composition. Vous devez baser votre réponse sur au moins deux des œuvres de la 3<sup>e</sup> partie que vous avez étudiées. Le cas échéant, vous pouvez inclure dans votre réponse une discussion sur une œuvre du même genre littéraire étudiée dans la 2<sup>e</sup> partie du programme. Les réponses qui ne sont pas basées sur au moins deux des œuvres de la 3<sup>e</sup> partie n'obtiendront pas une note élevée.

**INSTRUCCIONES PARA LOS ALUMNOS**

- No abra esta prueba hasta que se lo autoricen.
- Elija un tema de redacción. Su respuesta deberá basarse en al menos dos de las obras estudiadas en la Parte 3. Se podrán hacer comentarios sobre una obra de la Parte 2 del mismo género, si fuera necesario. Las respuestas que no incluyan una discusión sobre al menos dos obras de la Parte 3 no recibirán notas altas.

次の問題から一つを選んで、エッセイ（小論文）を書きなさい。エッセイを書くにあたっては、授業で学習した Part 3（ジャンル別の部門）の中の少なくとも二作品に言及しなさい。なお Part 3 の作品に加えて、Part 2（精読の部門）の同じジャンルの作品を扱ってもよいが、あくまでも Part 3 の作品を主にしてエッセイを書くこと。

#### 物語・小説

1. (a) あなたが学習した作品の冒頭と結びの内容はどのように呼応し、それが作品の中でどのような効果を生み出していますか。具体的に例をあげて、考えるところを述べなさい。

あるいは

- (b) 作品の中で、回想という形式が用いられることがよくあります。学習した作品の中ではどのような場合に用いられているかを比較し、その効果について考えるところを述べなさい。

#### 随筆・評論

2. (a) 随筆には、日常のささいなことを話題として、ものごとの本質を理解させようとしている場合があります。随筆の書き手が自分の考えを読み手に伝えるためにどのような工夫をしているか、学習した作品から例をあげて比較し、考えるところを述べなさい。

あるいは

- (b) 事実を述べ、現実をありのままに描くノンフィクションが、文学の一分野であると考えられているのはなぜでしょうか。学習した作品から例をあげ、ノンフィクションが文学と言われる理由について、論じなさい。

詩歌

3. (a) 比喩表現は実感を引き出す方法として優れていると言われていています。あなたが授業で学んだ詩人は、自分の考えを生き生きと表現するためにどのような比喩を用いていますか。それはまたどのような効果をあげていますか。例をあげて考えるところを述べなさい。

あるいは

- (b) あなたが授業で学習した詩歌の作者たちは、音韻やリズムという要素をどのように使っていますか。そしてこれらの要素は作品の中でどのような効果をあげていると思いますか。例をあげて考えを述べなさい。

戯曲

4. (a) 優れた喜劇にはどこか残酷なところがあるという意見に、同意しますか。例をあげて、あなたの考えるところを述べなさい。

あるいは

- (b) 劇の結末は、それまでの劇的な対立や葛藤をしめくくるという重要な役割を担っています。あなたの学習した作品の結末部分を比較し、その効果について論じなさい。

一般的設問

5. (a) 文学作品は何らかの社会批判を含んでいるということがあります。この場合、作品が社会的政治的なパンフレットになってしまう危険はないでしょうか。学習した作品から例をあげて、考えるところをのべなさい。

あるいは

- (b) 人類が抱えるさまざまな問題に対し、文学は全く無力であるという意見があります。この意見について、学習した作品から例をあげ、考えを述べなさい。

あるいは

- (c) 社会的文化的に形成された性別〔ジェンダー〕の意識が、あなたの学習した作品の中に描かれていますか。それらは作品の中でどのように扱われ、どのような効果をあげていると思いますか。例をあげて、あなたの考えるところを述べなさい。

あるいは

- (d) あなたが学習した文学作品において、どのような文体が用いられていますか。二つ以上の作品から例をあげて、作品における文体とその効果について論じなさい。
-